

中央新幹線品川・名古屋間 事業説明会(中川村)

平成26年11月11日(火) 19:00～ 於:中川文化センター



東海旅客鉄道株式会社

- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

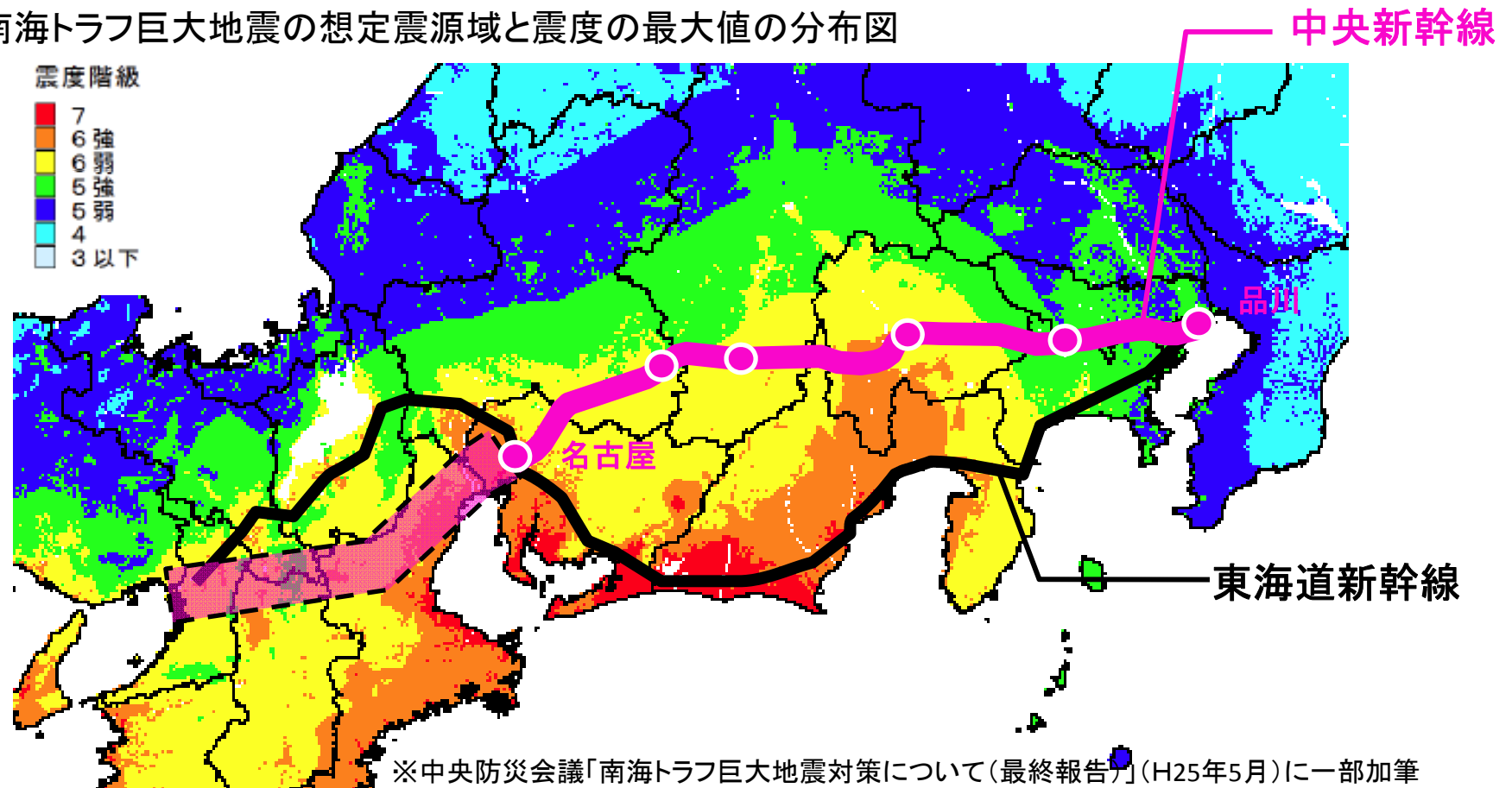
事業の意義

(バイパスの整備)

◎東海道新幹線は、今年10月で開業50年。その経年劣化と東海地震など大災害に対する備えが必要。

構造物の耐震補強と大規模改修工事を進めるも、抜本的な備えは、中央新幹線による二重系化。

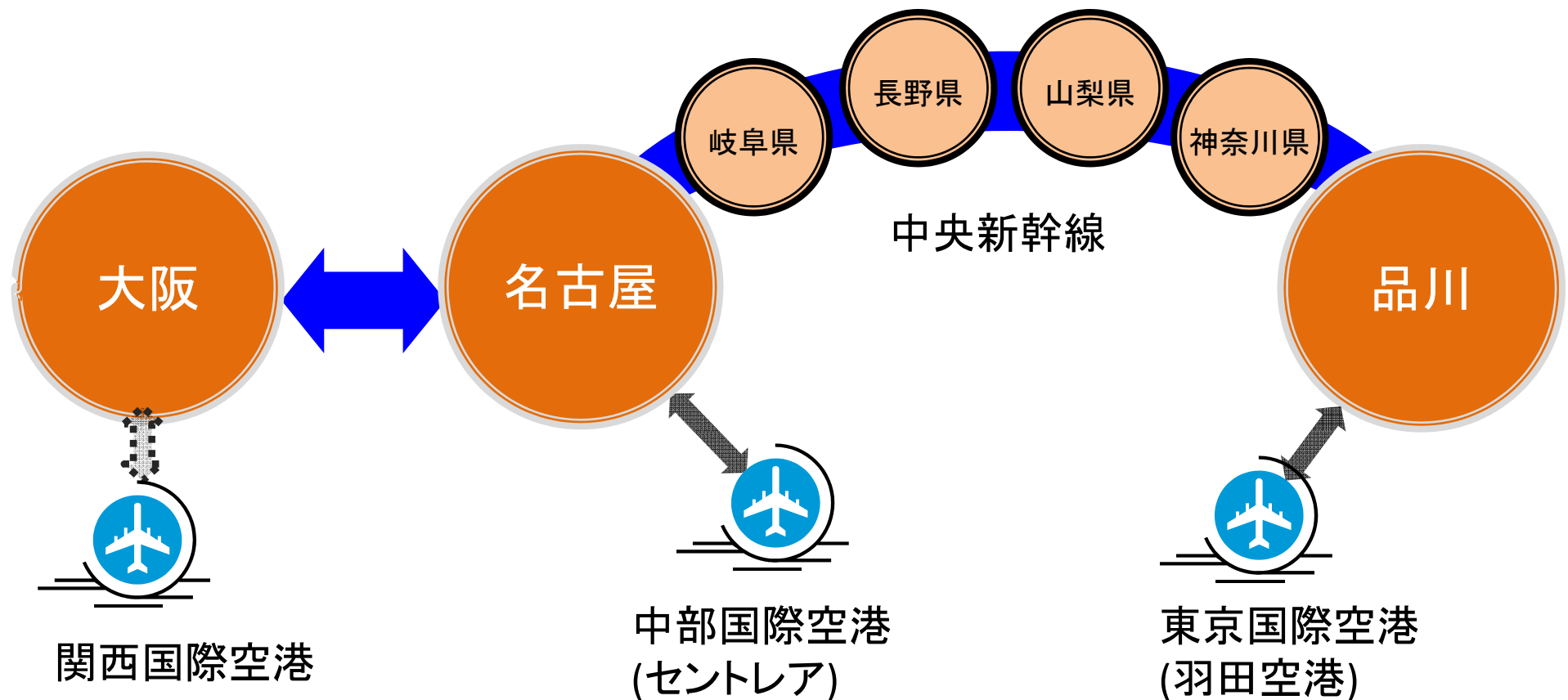
南海トラフ巨大地震の想定震源域と震度の最大値の分布図



事業の意義

(三大都市圏間が一つの巨大都市圏に)

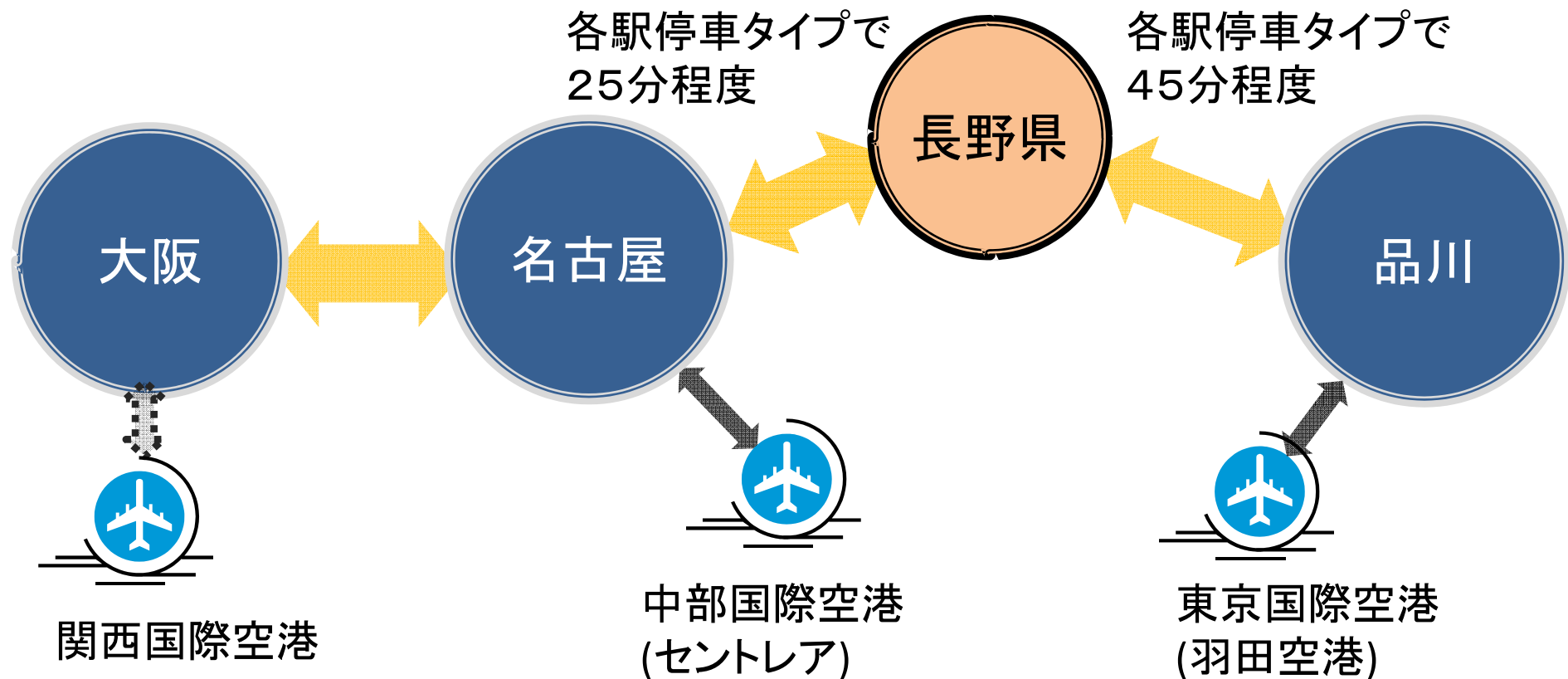
- ・三大都市圏間が1時間圏内となり、1つの巨大都市圏が誕生します。
- ・東京・名古屋・大阪の各都市圏や国際空港への移動が飛躍的に便利になります。



(長野県と三大都市圏のアクセスが大幅に向上)

- ・長野県内から、東京・名古屋・大阪の各都市圏や国際空港への移動が飛躍的に便利になります。

中央新幹線による到達時分(現在の想定)

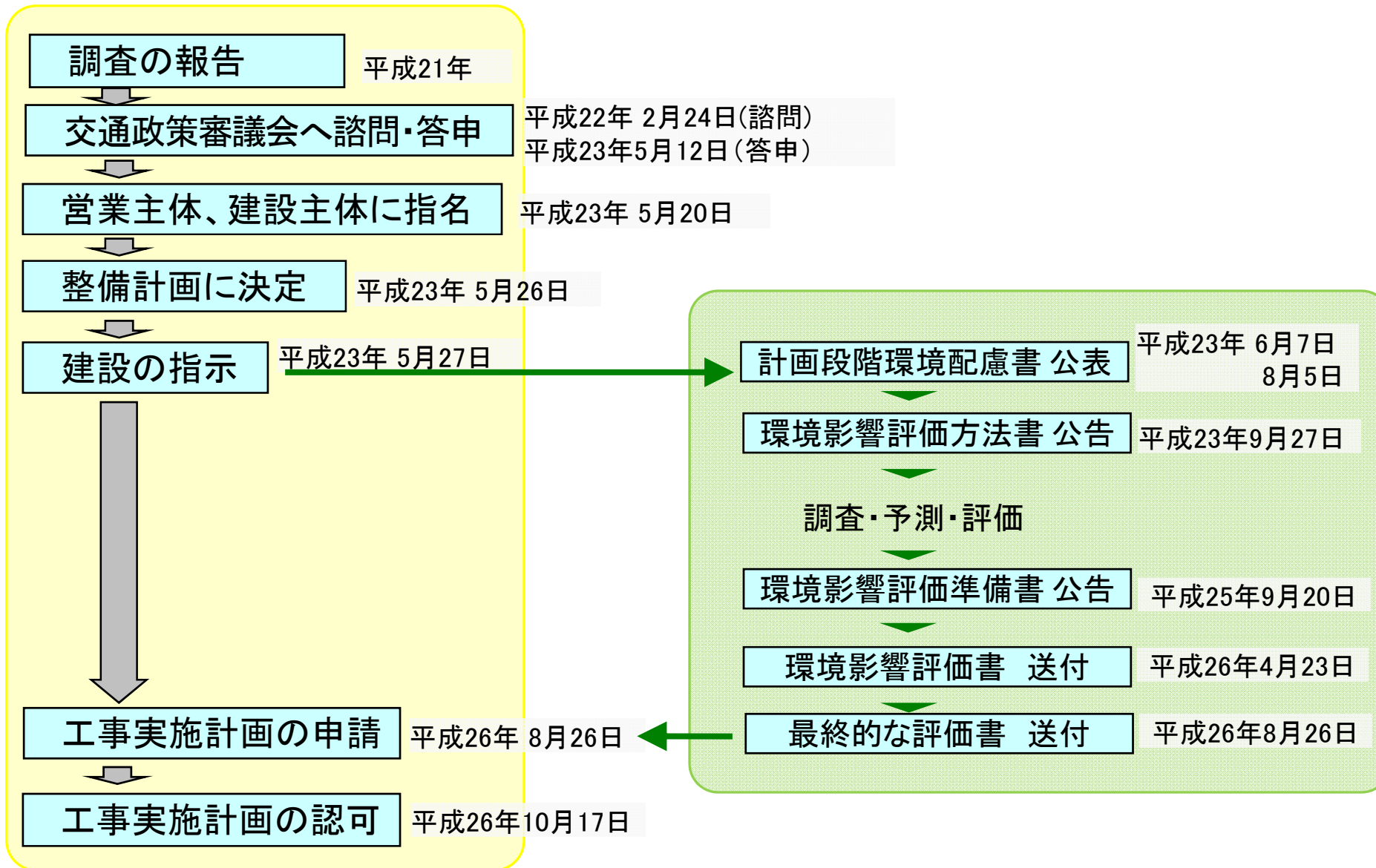


- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

全国新幹線鉄道整備法に基づく工事実施計画認可までの流れ

全国新幹線鉄道整備法

環境影響評価法



国鉄施第75号

認可書

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 柘植 康英 殿

全国新幹線鉄道整備法第9条第1項に基づき、平成26年8月26日付け中第33号で申請のあった中央新幹線品川・名古屋間工事実施計画（その1）については、認可する。

平成26年10月17日

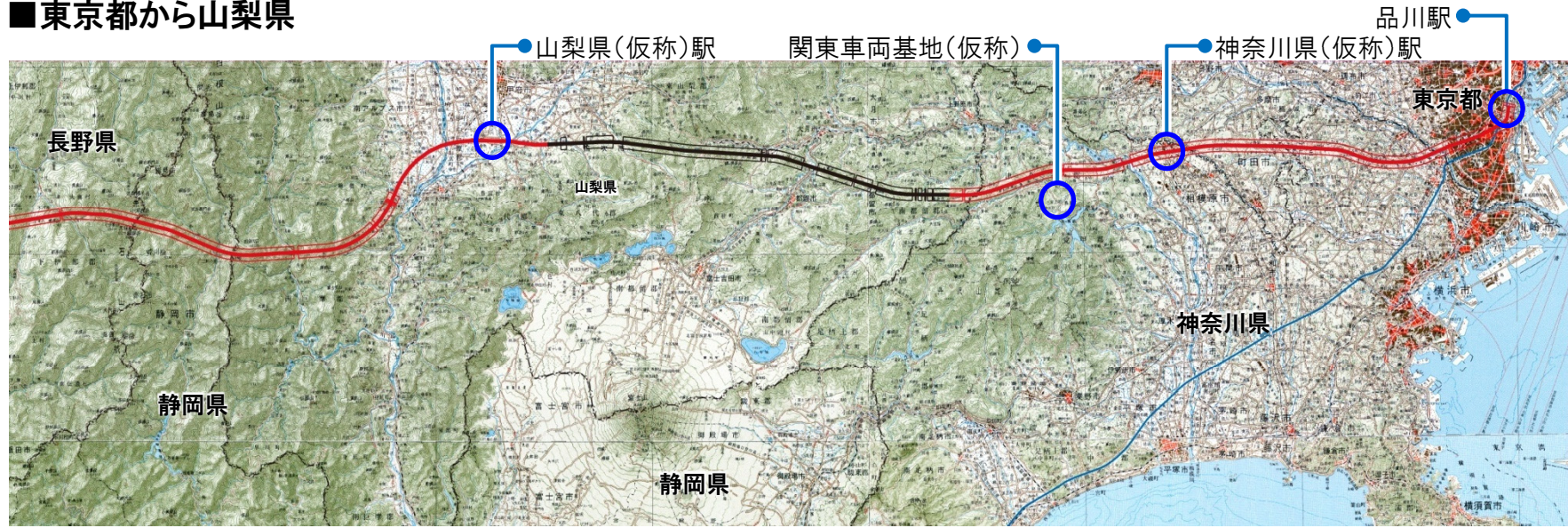
国土交通大臣 太田 昭宏

※印章なしのものを掲載しています

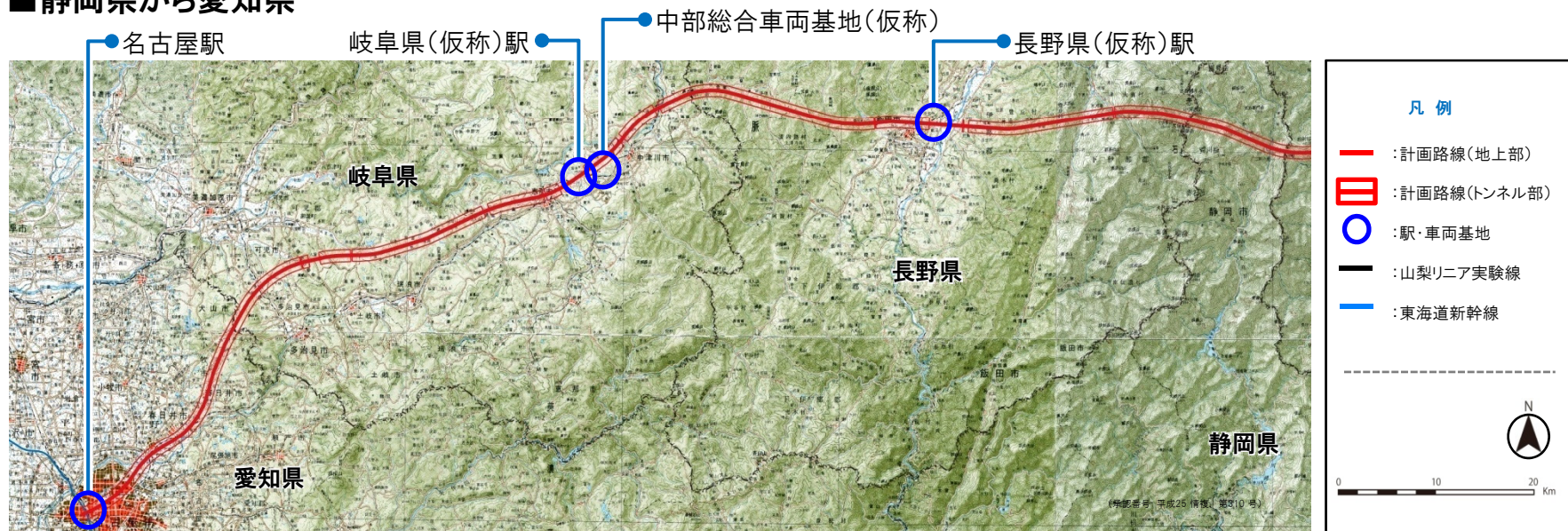
- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

ルート概要(平面図)

■東京都から山梨県



■静岡県から愛知県

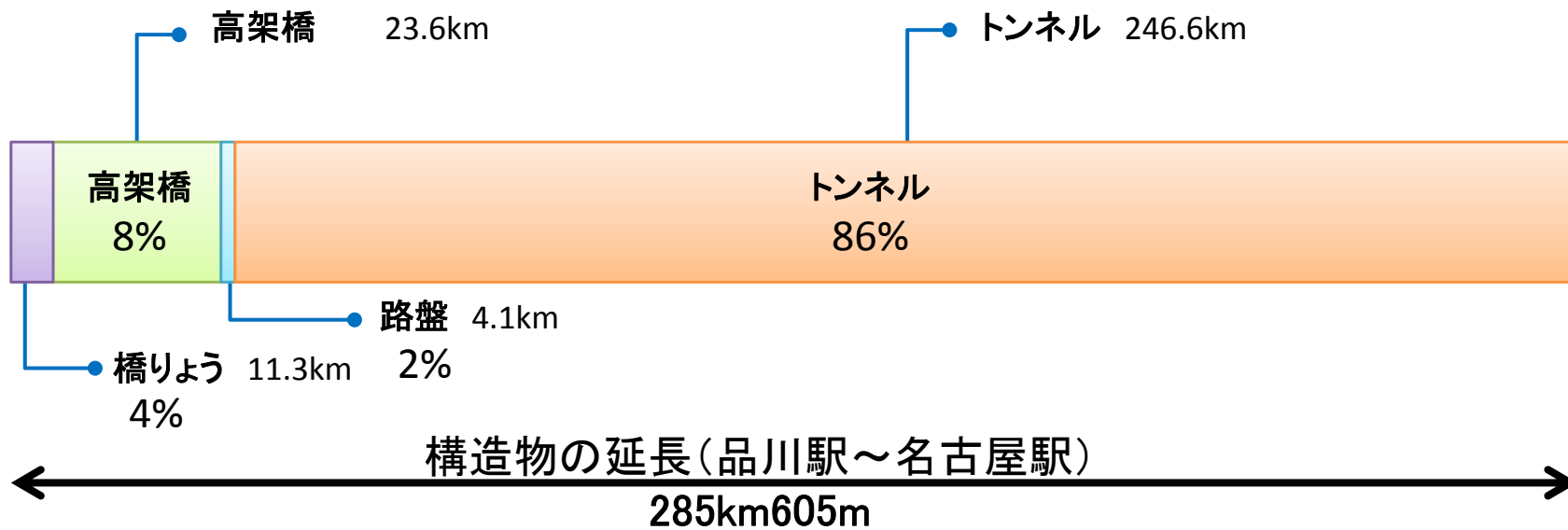


・構造物の種類と延長

橋りょう



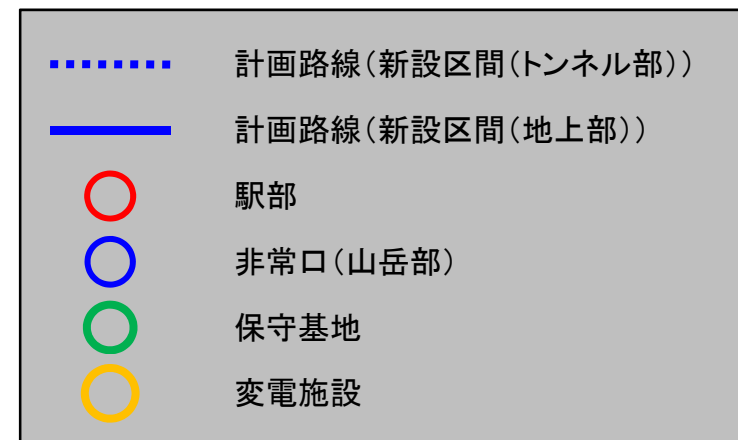
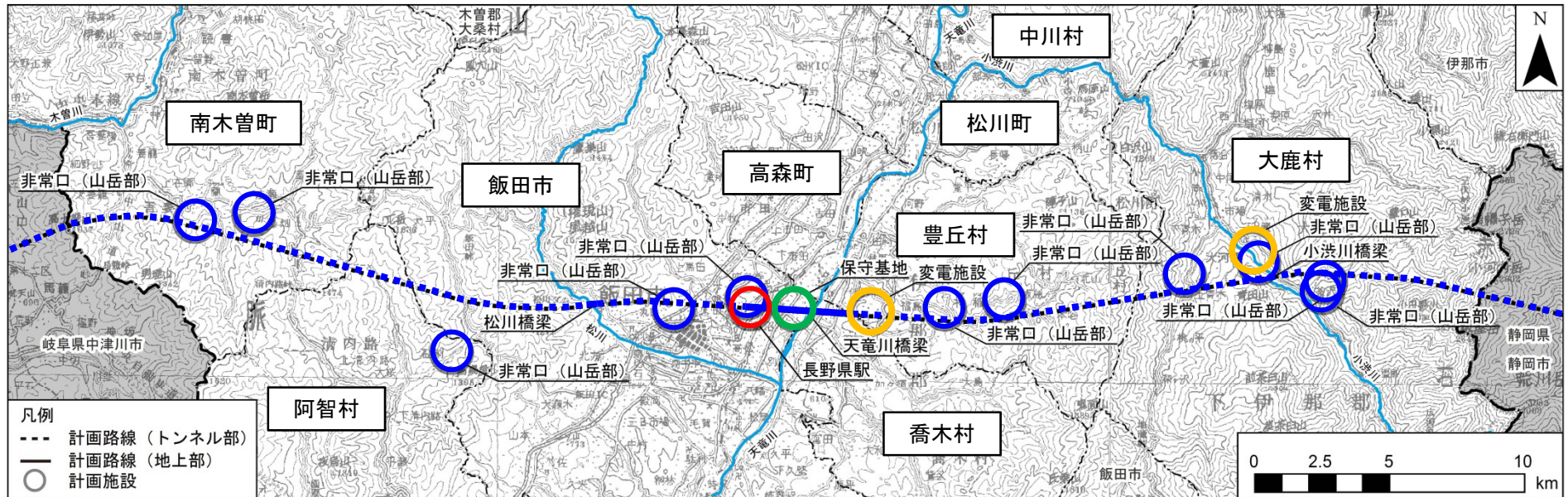
トンネル



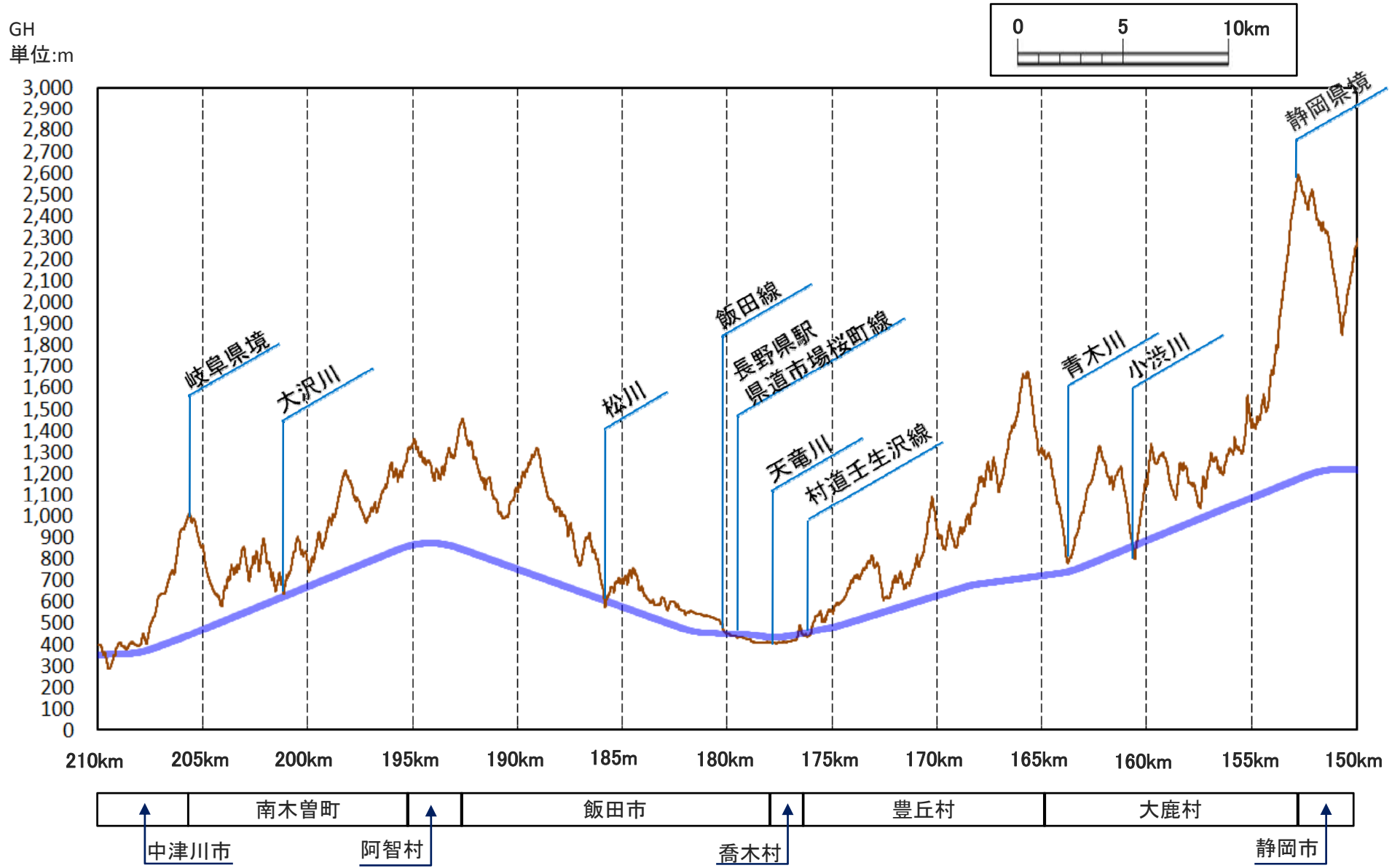
- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要**
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

長野県の路線概要(平面図)

・地上部4.4km、トンネル部48.5kmの路線計画です。

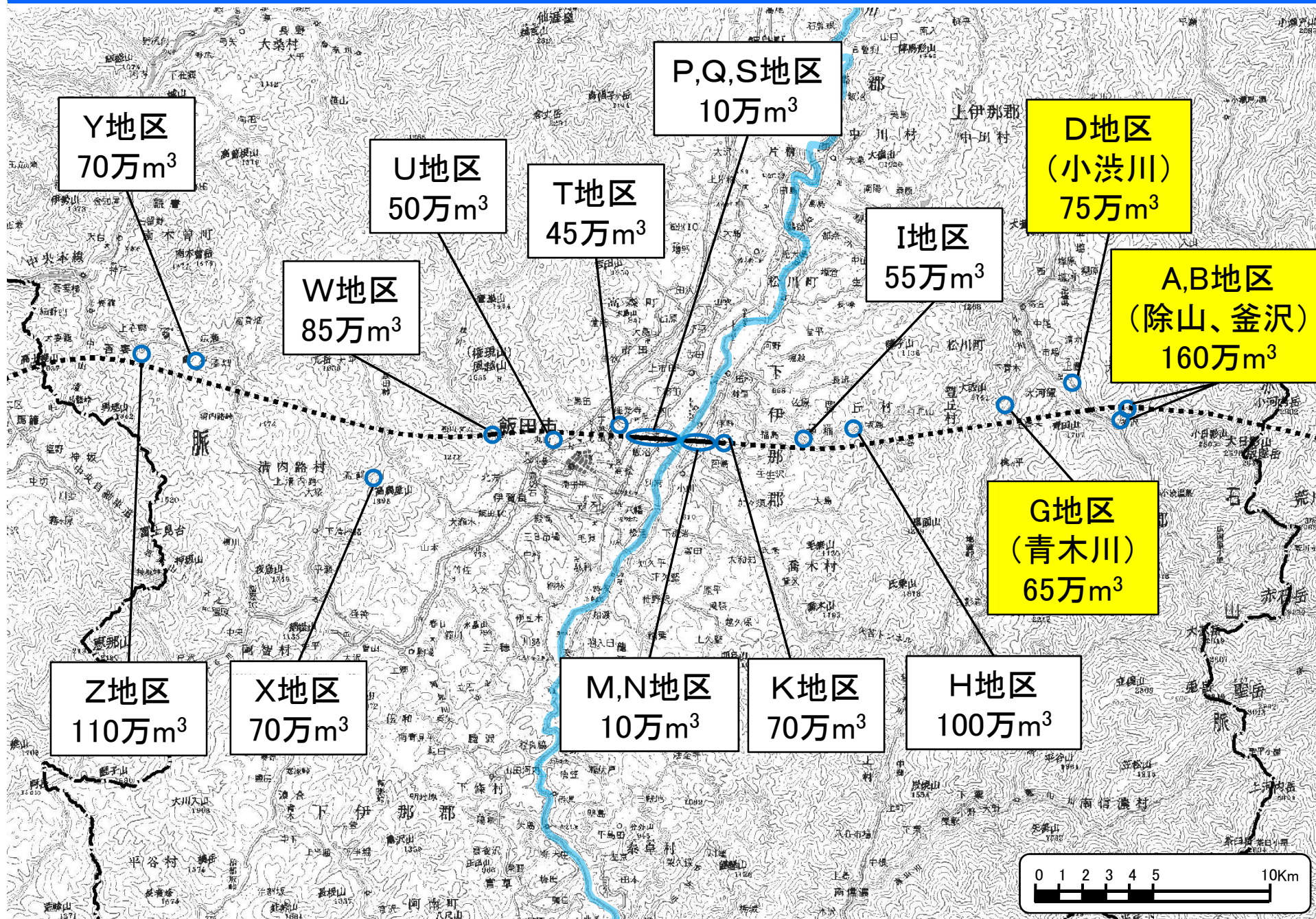


長野県の路線概要(縦断図)



- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

建設発生土の発生箇所と概算土量



- ・本事業内での再利用や、他の公共事業等への有効利用を行っていきます。
- ・発生土置場の候補地は、県を窓口として関係市町村のご協力をいただきながら調整を進めています。
- ・本年7月に、活用先の候補地について、県から1回目のご提示をいただきました。
- ・現在、環境への配慮、行政手続きの有無などの観点に基づき、優先順位を考えながら、発生土置き場の絞り込みを行っています。
- ・今後は、優先順位の高い候補地から、地権者等へご説明し、現地調査等を実施していきます。
- ・また、発生土運搬経路について、関係自治体等と調整していきます。



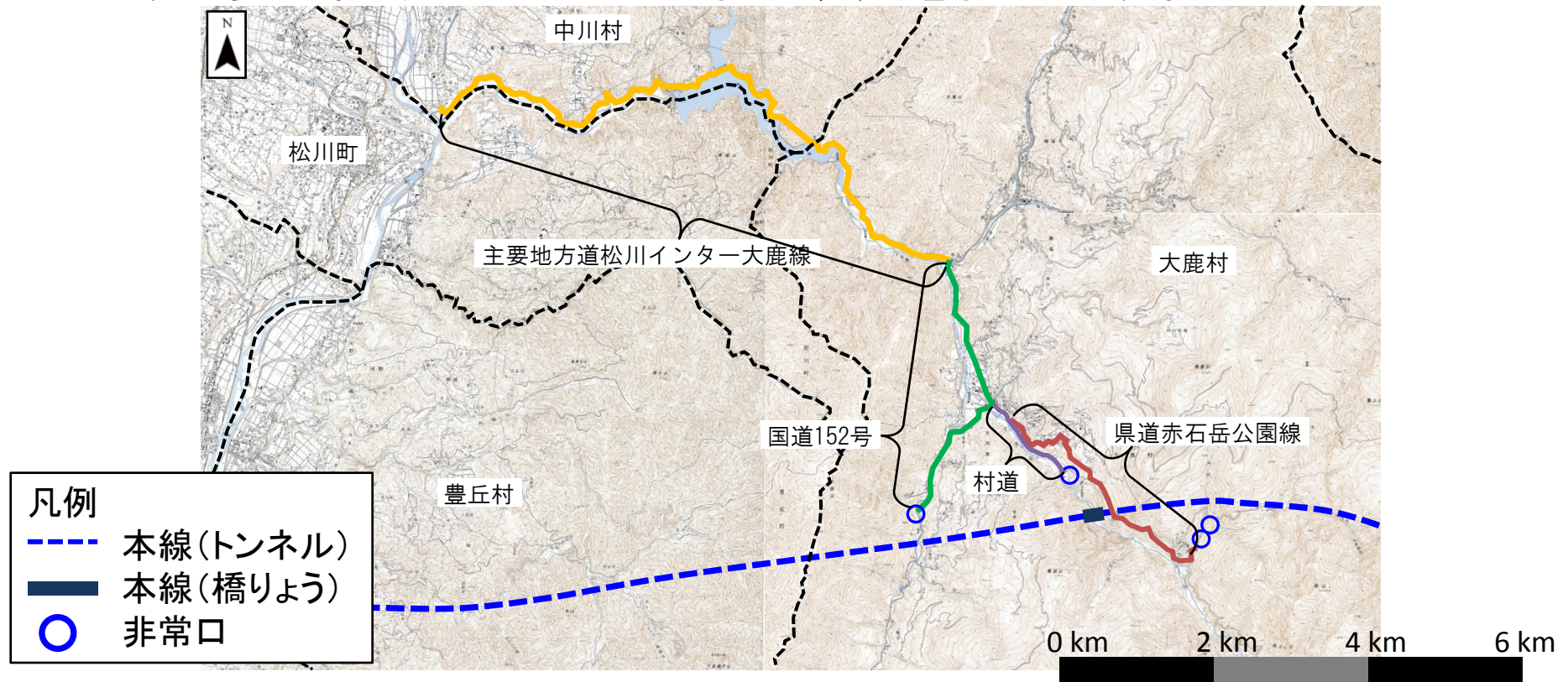
トンネル掘削土を有効利用し、
谷地を埋め立てて農地として活用。
(山梨実験線の有効利用例)



工事用車両の通行

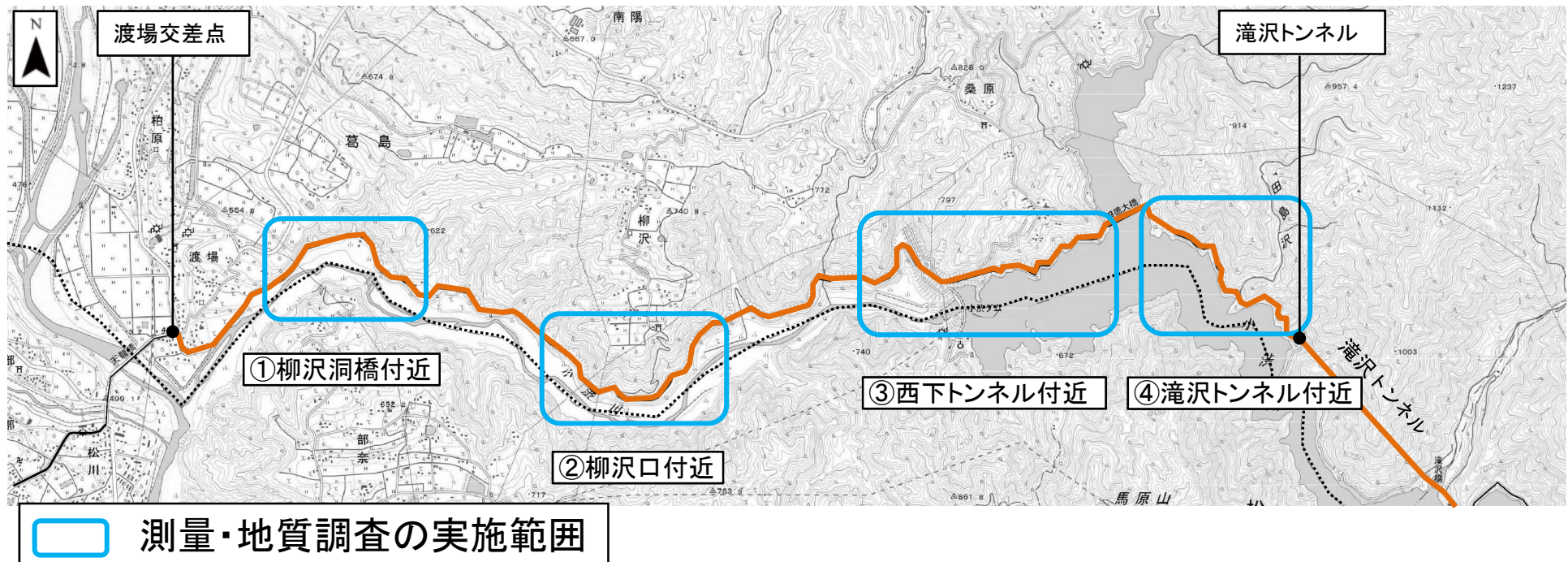
○工事用車両は、大鹿村内の道路(国道152号、県道赤石岳公園線、大鹿村道)、及び「主要地方道松川インター大鹿線」を通行する計画です。

○これらの道路は一部に狭隘な箇所があるため、住民の皆様および一般の車両通行に対する安全の確保、ならびに工事用車両通行のため、必要な箇所について道路の改良を行います。



工事用車両の通行(主要地方道松川インター大鹿線)

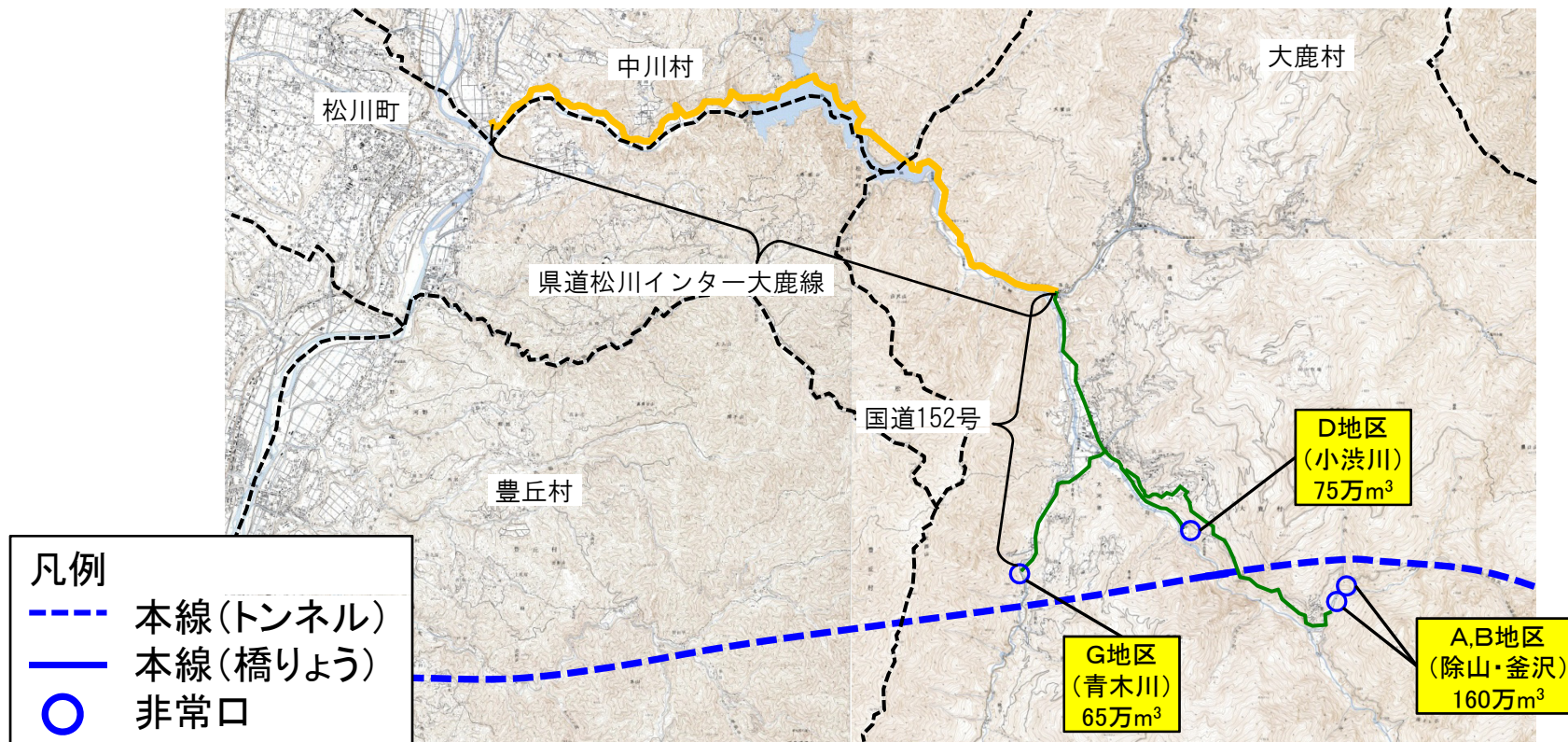
- 主要地方道松川インター大鹿線については、現在、中川村、大鹿村、長野県および関係者と、道路の改良について協議・調整を行っています。また、下図に示す範囲において、道路の改良に向けた測量・地質調査を実施しています。
- 今後、関係者間での協議が整い次第、道路の改良に着手します。建設発生土については、改良した道路を使い運搬する予定です。



- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み**
- ⑦ 今後の進め方・予定

主要地方道松川インター大鹿線におけるモニタリング

- 主要地方道松川インター大鹿線を通行する工事用車両の台数は、評価書でお示した大鹿村内の国道152号と同程度になると考えております。
- モニタリング(大気質・騒音・振動)を実施するとともに、工事用車両の通行に対する環境保全の取り組みも実施します。
- モニタリングの実施に関する詳細や、結果の公開方法等については、今後検討してまいります。



工事中の環境保全措置(工事用車両の運行)

・交通誘導員による誘導



・環境負荷低減を意識した運転の徹底



- ・車両の出入り口や周辺道路の清掃及び散水、タイヤの洗浄
- ・荷台への防じんシート敷設及び散水



- ・車両の点検・整備による性能維持
- ・工事の平準化
- ・工事従事者への講習・指導

工事車両表示の徹底

工事用車両の明示を行うとともに、交通ルールの順守、地元車優先を徹底します。



防じんシートの敷設

ずり運搬をするダンプトラックには防じんシートを敷設し、粉じんの発生を抑制します。



道路清掃

工事施工期間中は定期的に道路の清掃を実施します。



タイヤ洗浄機(乾式)

トンネル作業ヤードにタイヤ洗浄機(乾式)を設置し、道路を汚さないようにします。



交通安全のルールについて

一般車優先による運行を徹底し、工事用出入り口や交通量の多い場所や、通行上危険だと思われる場所に交通誘導員を配置します。
また、工事従事員への教育も徹底します。



工事中車両の運行台数の調整(平準化)

- ストックヤードについて、大鹿村内において、地権者、大鹿村、長野県、国とも調整のうえ、確保に努めます。
- ストックヤードの確保により、発生土置き場へ向かう建設発生土の運搬車両台数を調整します。

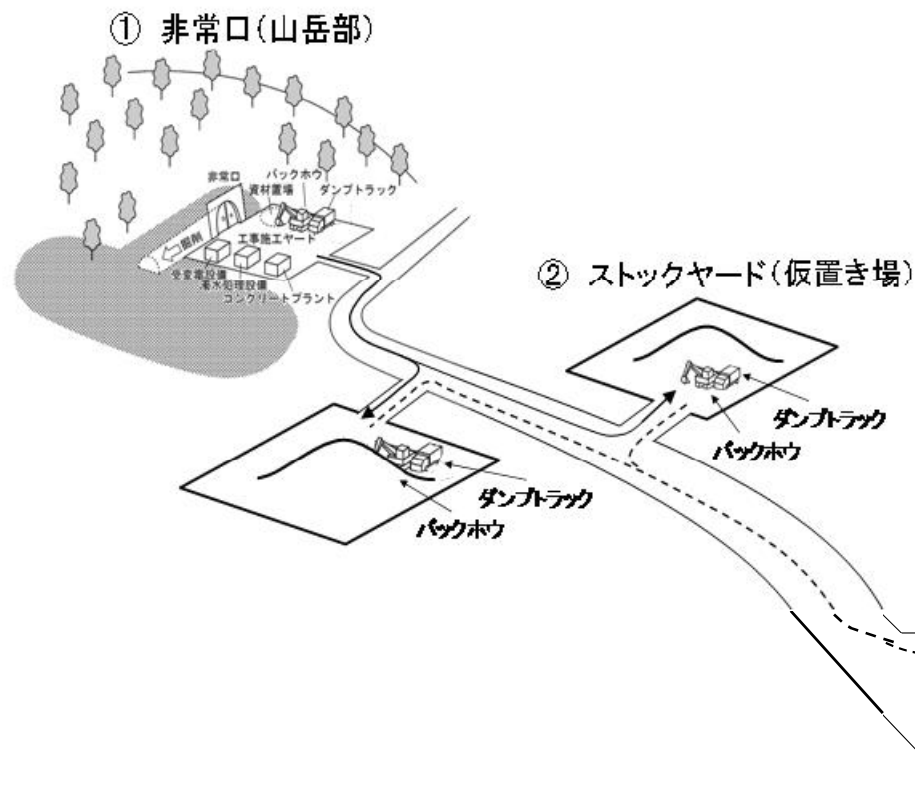
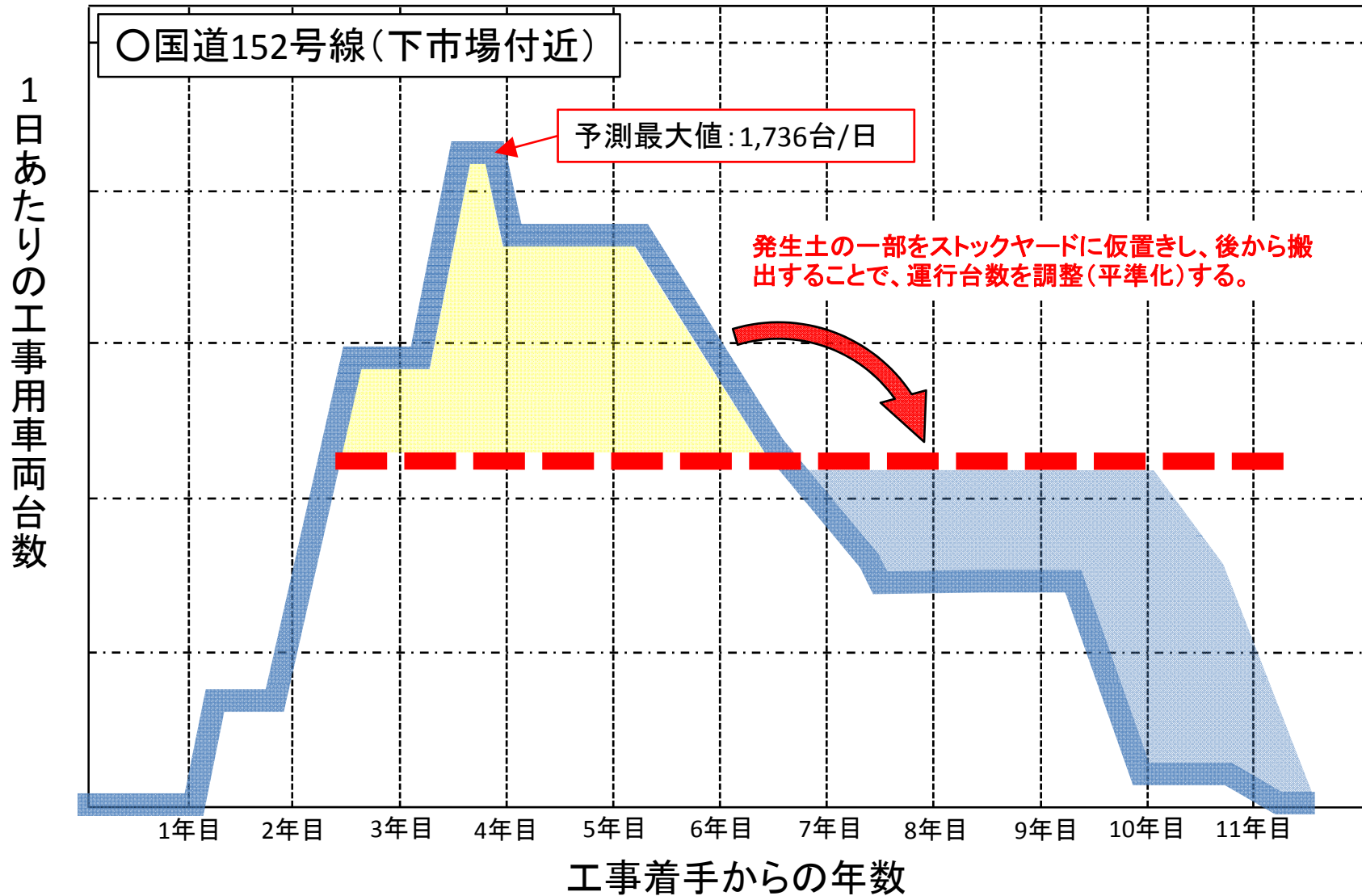


写真: 山梨リニア実験線の発生土置場の事例

工事中車両の運行台数の調整(平準化)

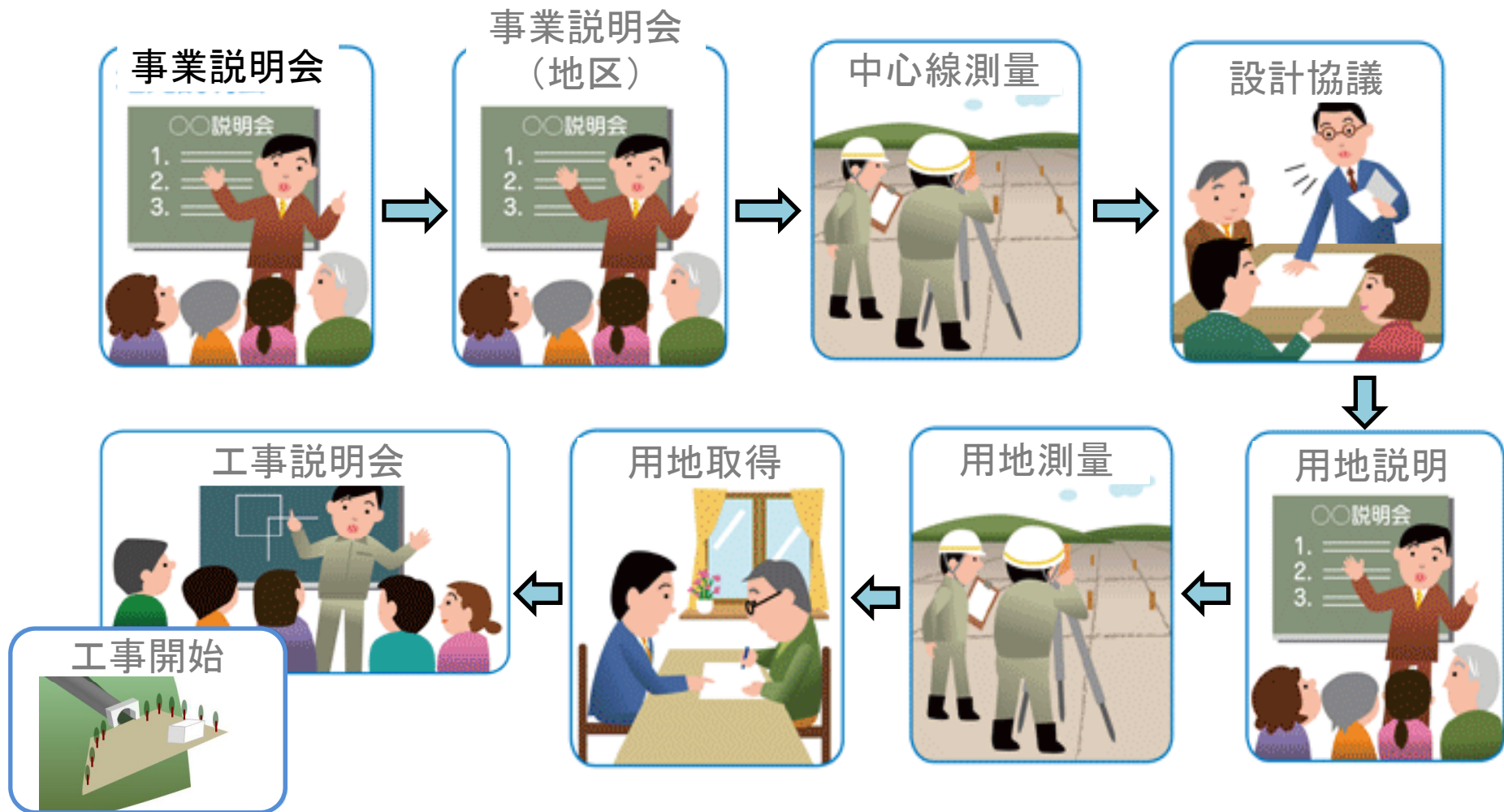
○運行台数の調整(平準化)のイメージは下図のとおりです。



- ① 事業の意義
- ② これまでの取り組み内容
- ③ 中央新幹線計画(品川・名古屋間)の概要
- ④ 長野県内の施設等の概要
- ⑤ 中川村に関する主な工事内容及び工事用車両の通行
- ⑥ 環境保全の取り組み
- ⑦ 今後の進め方・予定

今後の進め方(ルート沿線)

中央新幹線建設は、次のような手順で進めてまいります。
工事に際しては、環境対策や安全対策に万全を尽くして
参りますので、地元の皆さまのご協力をお願いいたします。



- 現在、改良の計画を策定するための測量、地質調査を実施しております。
- 主要地方道松川インター大鹿線の改良は、道路管理者である長野県との間で協議・調整し、進めていきます。
- 協議が整い次第、改良に関係する地権者の方々への用地説明や用地測量等を実施させていただきます。
- 本日の事業説明会以降の手続き等の流れは以下のとおりです。
- 改良工事の実施にあたっては、地元のご理解を得ながら、進めていきます。



スケジュール

以下のとおり予定しています

| 区分 | 年度 | 2014 H26 | 2015 H27 | 2016 H28 | 2017 H29 | 2018 H30 | 2019 H31 | 2020 H32 | 2021 H33 | 2022 H34 | 2023 H35 | 2024 H36 | 2025 H37 | 2026 H38 | 2027 H39 |
|---------------|----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | ▼ 工事実施計画認可 | | | | | | | | | | | | | |
| 【松川インター大鹿線改良】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設計協議・測量等 | | ■ | | | | | | | | | | | | | |
| 工事 | | | ■ 工事説明会 | | ■ | | | | | | | | | | |

(参考:大鹿村内工事スケジュール)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|---|---------|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 設計協議 | | ■ | | | | | | | | | | | | | |
| 【トンネル】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 測量・用地取得等 | | ■ | | | | | | | | | | | | | |
| 工事 | | | ■ 工事説明会 | | ■ | | | | | | | | | | |
| 【橋梁】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 測量・用地取得等 | | ■ | | | | | | | | | | | | | |
| 工事 | | | ■ 工事説明会 | | ■ | | | | | | | | | | |
| 【変電所】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 測量・用地取得等 | | ■ | | | | | | | | | | | | | |
| 工事 | | | ■ 工事説明会 | | ■ | | | | | | | | | | |

東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所(長野) (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5430-5 第一吉川ビル 2F

(受付日時／土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時～17時)

